

令和5年度 人権フェスタ庄を開催しました！

10月29日（日）、4年ぶりに「第10回人権フェスタ庄」を開催しました。この事業は、「人権を尊重し、明るく住みよい地域づくり」を目指して、庄中学校区人権学習推進委員会が取り組んでいる「ふれあい・交流活動」です。庄地域の学校園、福祉施設、各種団体の皆様のご協力により、盛大に開催することができました。多くの方にご来館いただき、人権について考える機会となったと同時に、しっかり楽しんでいただけたと思います。

展示・バザー

庄小学校・中学校の人権ポスター・標語、くらしき心ほっとサポーター、庄中学校の学校支援活動を紹介する展示もありました。



障がい者支援施設「あしたば」、生活介護事業所「コトノハ」、生活介護「わきあいあい」は、写真展示や利用者の方の作品をもとに制作したグッズの販売を行いました。



福祉施設利用者の方に似顔絵を描いてもらえるコーナーや、オーナメントや小物が作れる手作りコーナーは、ふれあい・交流の場になっていました。



障がい者就労支援施設「いっばいっば」「クラシス」「くるみ」によるお菓子や小物の販売、庄の里による栗赤飯・焼きそばの販売があり、地域の方との交流が深まりました。



ステージ発表

トップバッターは、庄小学校です。今年は学校の活動紹介をしていただきました。



庄認定こども園・庄保育園の子どもたちは元気いっぱい踊りました。清心中学・高校のオーケストラ部による管楽器・弦楽器アンサンブルでは、美しい音色が会場に響き渡りました。



庄中学校吹奏楽部は、堂々とした演奏を披露しました。



ステージ発表最後の庄中学校の生徒による国語弁論では、自分の体験を通して考えたことを力強く訴えました。



発表の合間には、福祉施設とくらしき心ほっとサポーターの紹介があり、地域の皆さんに障がい者福祉等の内容を知ってもらう良い機会になりました。



お楽しみのスタンプラリー抽選会には、たくさんの方が参加してくださり、最後まで大いに盛り上がりました。今回、司会進行役として清心女子高校の生徒3名が担当し、ステージ発表を盛り上げてくれました。また、庄中学校と清心女子高校から合わせて生徒15名がボランティアとして参加してくれました。ありがとうございました。

